



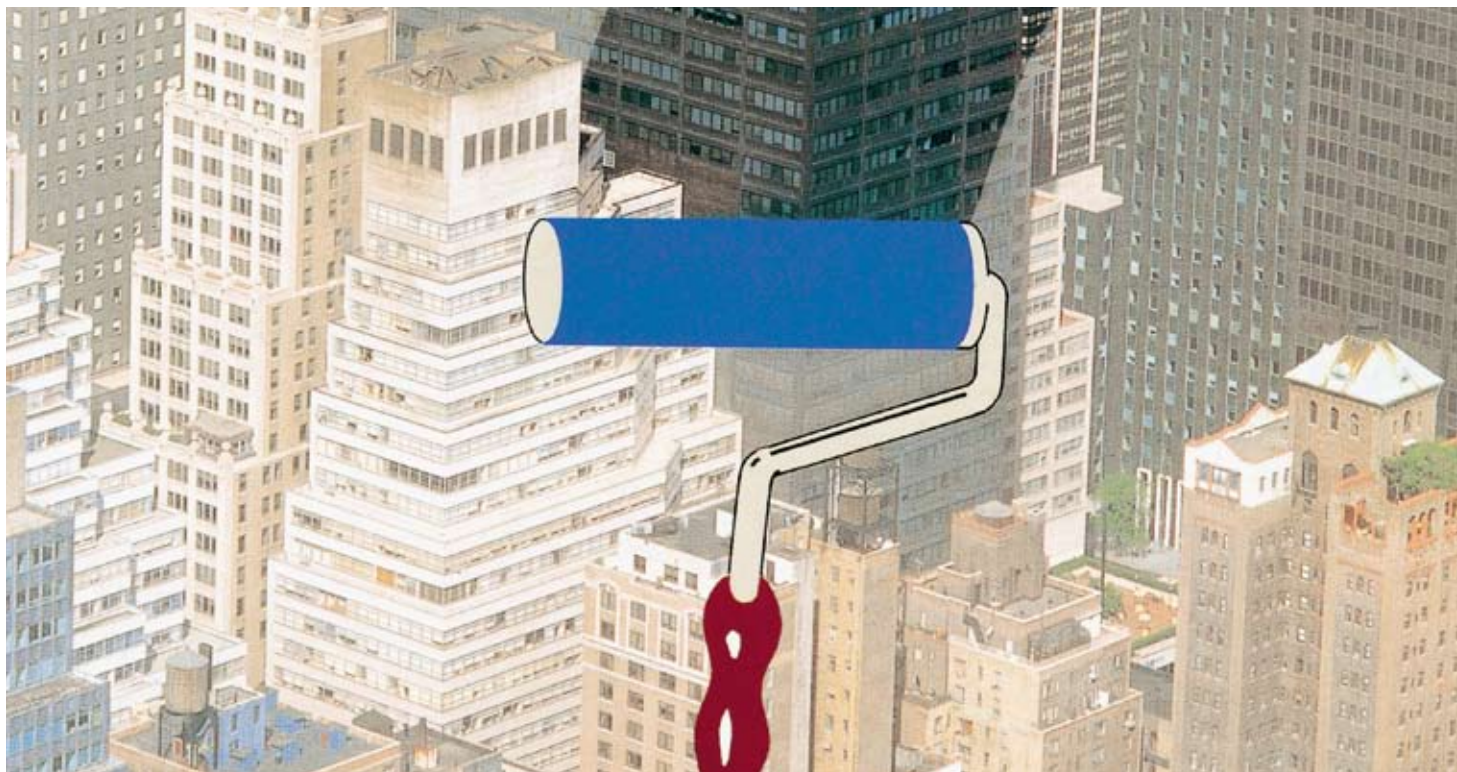
建築用下地調整塗材

ニッペ フィラー200

塗り重ね乾燥時間が短い
ポリマーセメント系下地調整塗材です。

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆



写真はイメージであり、商品とは無関係です。

概要

ニッペフィラー200はセメント系の主材と混和用ポリマーディスパージョン混和液を調合して使用する下地調整塗材です。施工作業性、性能ともに抜群でその効果は特に改修工事で発揮されます。

特長

- 1. JIS A 6916 セメント系下地調整塗材1種**
下地調整塗材C-1 に合格しています。
- 2. 付着性にすぐれています。**
ポリマーディスパージョンの効果により付着性にすぐれ、仕上塗材の耐久性を高めます。
- 3. 作業性にすぐれています。**
はけ塗り、ローラー塗り、金べら・こて塗り、吹付けのいずれでもOK。
- 4. 充填性にすぐれています。**
多孔質地やリシン面の充填、目つぶし効果にすぐれています。
- 5. 耐久性にすぐれています。**
耐水・耐アルカリ性にすぐれ、また、長期間高い性能を発揮します。
- 6. 工程が短縮できます。**
すぐれたシーラー効果を発揮できると共に、ニッペフィラー200施工後24時間／23℃以上経過すれば仕上げ材の施工ができます。
- 7. ドライアウトの心配がありません。**
薄塗りでもドライアウトが少なくてすみます。

用途

1. 改修用下地調整

2. ALCの下地調整

標準仕様

塗装方法	はけ塗り	砂骨ローラー塗り	吹付け
使用量 (kg/m ² /回)	0.30～0.50	0.40～0.80	0.60～1.20
希釈剤 (%)	水道水 (10～20%)	水道水 (10～20%)	水道水 (10～15%)
塗り重ね乾燥時間	24時間/23℃以上乾燥させてください		

施工方法

下地処理

- 1. 改修の場合** 密着不良の既存塗膜はサンダーなどで入念に除去してください。さらに水圧4.9Mpa(＝50kgf/cm²)以上で加圧水洗を行い、ごみ、ほこり、よごれや浮き塗膜などを洗い流してください。既存塗膜が十分な付着力を保持していることを確認してください。ぜい弱な塗膜や付着不良の塗膜への塗装は不適ですので絶対に塗装しないでください。
- 2. ALCの場合** 表面の粉やごみ、よごれなどを除去した後に、混和液を水道水で2倍希釈し、0.15～0.20kg/m²塗付し、約2時間乾燥後、ニッペフィラー200を正規に調合したものを塗付します。

混練り

1. 混和液に粉体を加えて良く混練してください。
2. 厚塗りする場合(0.7mm以上)は混和液を控え目(7～9kg)にして使用してください。
3. 混練り後2時間以内にご使用ください。

施工

1. 吹付けの場合はモルタルガンで均一に吹き付けた後、ただちにはけまたはローラーでこいてください。
2. はけ塗りの場合はなるべく腰の強いはけを用い、刷り込むようにしてください。
3. ローラー塗りの場合は多孔質(砂骨)ローラーを使用してください。

注意事項

(詳細な内容については、製品使用説明書などにてご確認ください)

- ・ニッペフィラー200を塗付後、乾燥する前に雨や水がかかるとセメントが流れてしまいますので十分にご注意してください。
- ・未乾燥のときに気温が下がって凍結しますと特性が低下したり、上部が薄膜となって浮いてはげれることがありますので、冬季の作業は少なくとも午後3時頃または気温が5℃以下になった場合は、作業を終え、シート類をかけるように注意してください。
- ・ポットライフが過ぎると性質が変わり、ニッペフィラー200の特性を発揮できませんので、ポットライフ(夏季で約2時間、冬季で3時間半)を過ぎた場合は使用しないでください。
- ・使用後、混和液は密栓をし、主材の袋の口はしばってください。
- ・ニッペフィラー200主材は、できるだけ冷暗室で、通気の良い、湿気の少ない場所に保管してください。
- ・ニッペフィラー200混和液の保管は、ニッペフィラー200主材の保管と同じですが、冬季は凍結しないように屋内で保管し、使用時には他製品との混合は厳重に避けてください。
- ・異物を混合しないでください。
- ・機器および道具類の使用後は、そのまま放置しないですぐ水につけ、その後必ず水洗いしてください。付着したまま放置して乾燥しますと、こびりついて取れなくなります。
- ・盛夏などで下地に水が急激に吸い込まれてしまう時は、ドライアウトが起きる可能性がありますので合成樹脂エマルジョンシーラーまたは本材料の混和液の5倍希釈液または吸水調整材をあらかじめむらなく塗付してください。
- ・旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。

安全衛生上の注意事項 (ニッペフィラー#200ホワイト主材)

横倒禁止

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- ・火気、スパーク等の着火源があると粉じん爆発のおそれがありますので、取り扱いには十分注意ください。
- ・粉じん爆発を引き起こすことがあるので、火気のあるところでは使用しないでください。
- ・取扱い中は粉じんがたたないように注意し、また、取扱い後は密閉した容器に保管してください。
- ・他の容器に移し替えないでください。
- ・粉じん/ガス/蒸気/スプレー等を吸入しないでください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ・取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ・適切な保護手袋/防毒マスクまたは防じんマスク/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ・吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- ・飲み込んだ場合:気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ・眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けてください。
- ・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- ・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください/取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。

- ・眼に入ったり皮膚に付いた場合、直ちに医師に連絡してください。
- ・粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてきただけ医師の診察を受けてください。
- ・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- ・容器からこぼれた時には、砂じんが立たないように処理してください。
- ・内容物を製造者/供給者または規制当局により指定された適切な液体または不活性ガス中で保管してください。
- ・施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- ・特にこの製品は、貯蔵温度を5℃～30℃にしてください。
- ・内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

- ※上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
- ☐ 詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- ☐ 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

荷 姿

内 容	容 量	荷 姿	色
主 材	20kg	紙 袋	ホワイト
混和液	10kg	缶	乳白色

※ご注文は必ずセットをお願いいたします。

試験成績表

試験項目は、JIS A 6916セメント系下地調整塗材に準拠

試 験 項 目		規 格	性 能
軟 度 変 化 %		—20～20	3.5
耐 ひ び 割 れ 性		ひび割れがないこと	合 格
耐 衝 撃 性		ひび割れおよびはがれがないこと	合 格
付着強さ N/mm ² [kgf/cm ²]	標準養生	0.7 [7.1] 以上	1.3
	低温養生	0.5 [5.1] 以上	1.5
吸 水 量 (g)		2以下	0.6
仕上材が複層仕上塗材の場合の 耐 久 性 N/mm ² [kgf/cm ²]		割れ、膨れおよびはがれがなく、 付着強さが0.7 [7.1] 以上 であること	1.8

- ・シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- ・蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など)を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階で既に旧塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
- ・素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケツ科学社製Hi500シリーズ:コンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- ・塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりや作業性が低下することがあります。
- ・屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- ・飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- ・使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近 畿 支 店 ☎06-6455-9608
東 北 支 店 ☎022-232-6712 中 国 支 店 ☎082-281-2180
関 東 支 店 ☎03-5479-3614 四 国 支 店 ☎0877-56-2346
北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九 州 支 店 ☎092-751-9861
中 部 支 店 ☎052-461-1960

- 本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2018 NIPPON PAINT Co.,LTD. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-W107

TY181004T

2018年10月現在